

HOSHIN

ELECTRONICS CO.,LTD.

C001

PC用 CAMACクレートコントローラ (CCP-F)



PCでCAMACクレーを手軽にコントロール

CCP-Fは、PCで簡単にCAMACクレート内のモジュールの制御、データの収集を行ないます。またPCをホストコンピュータとしておりますのでデータ処理がオンラインで可能となり、データ収集するとすぐ解析が可能でデータをフロッピーなどに記憶することが極めて容易に行われます。

■ 特長

- PCによるCAMACコントローラ
- PCから見ると、CAMACクレートがI/Oバスの一部になりN・A・Fの書き込みでCAMACサイクルがスタート
- 最大7台のCCP-Fが1台のPCでコントロール可能
- 低価格

■ 補助コントローラ機能

CCP-FはCAMAC規格に準拠した2幅のクレートコントローラモジュールですが、SWの切替によってNデコーダを電氣的に切り補助コントローラとして使用する事が可能です。補助コントローラ専用1幅モジュール[CCP-G]も製造いたしております。

■ PCインタフェース

PC側には、そのPCに応じたインタフェースカードが必要です。

以下のインタフェースカードを用意しておりますで、注文時にご指定下さい。なお、その他のPCにつきましても容易にインタフェース可能ですのでご相談ください。

PC	インタフェース
DOSVマシン用	CCP-ISA
PCカード用	CCP-PCG
PCIスロットを持つパソコン	CCP-PCI

■ 仕様

形状 : CAMAC規格2幅モジュール

前面入力 : 50pinフラットコネクタ(CCP規格準拠)

最大転送速度10Mbyte/s

(ソフトウェアによるアドレススキャンモードなどが可能)

グラントイン、グラントアウト、リクエストなどの補助コントローラ用入力(TTLレベル)

後面入力 : 補助コントローラコネクタ

電源電流 : +6V 最大1.2A



株式会社 豊伸電子

〒216-0006 神奈川県川崎市宮前区宮前平3-9-12

TEL.044-861-0202 FAX.044-861-0121

E-Mail:info@hoshin-el.co.jp